

議会活動

『数字で見るこの1年』

■一般質問項目

(261項目中、上位10位を掲載)

順位	質問項目	件数
1	保健福祉行政	31
2	行政運営	30
3	教育行政	25
4	環境行政	20
5	土木行政	18
6	交通・鉄道問題	14
7	都市整備	13
8	防災行政	12
9	医療行政	11
10	市長の政治姿勢	7
	交通安全	7

平成17年になって初めての発行となる今号では、議会活動『数字で見るこの一年』と題し、昨年1月から12月までの議会活動について、1年間のデータをもとに紹介します。

年間八十回の 会議を開催

市議会には、毎年三月、六月、九月及び十二月に開催される定例会に加え、必要がある場合において、特定の事件に限って審議をするために開催される臨時会があり、四月及び十月に開催されました。開かれる会議には本会議のほか、常任委員会や特別委員会、議会運営委員会並びに広報委員会があります。

昨年開催された会議の回数は、本会議二十八回、常任委員会二十三回、特別委員会十回、議会運営委員会十回、及び広報委員会十九回で、

■案件及び議決の状況

案 件 別	市 長 提 出 案 件						議員提出案件			請 願	陳 情	合 計
議 決 態 様	条 例	予 算	決 算	契 約	専 決 処 分	そ の 他	条 例	意 見 書	そ の 他			
可 決	34	28	0	0	0	24	0	7	5	0	0	98
修 正 可 決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
同 意	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	13
認 定	0	0	8	0	5	0	0	0	0	0	0	13
承 認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
推 薦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
否 決	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9
採 択	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4
不 採 択	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
撤 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
閉会中継続審査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4
合 計	34	28	8	0	5	37	0	16	5	6	5	144

一年間に合計八十回の会議が開催されました。

上程議案は

年間一四四件

議会で審議される案件には、市長提出の案件と議員提出の案件、さらに請願や陳情があります。

平成十六年の市長提出の

案件は一二件、議員提出の案件は二十一件、請願、陳情は十一件で、合計一四四件が審議されました。

一般質問に

六十三人が登壇

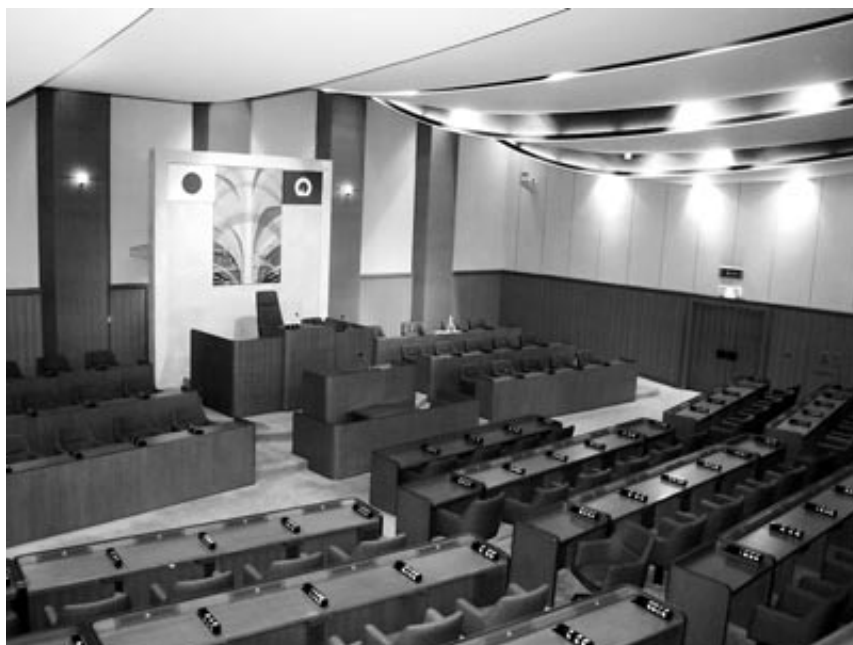
平成十六年には、一般質問に延べ六十三人の議員が登壇し、二六一項目にわた

って活発な質問がなされま

三三七人が

議会を傍聴

市議会では、定例会及び臨時会を問わず、本会議が公開されています。さらに、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会において



も、委員長の許可を得て傍聴することができます。
 なお、平成十六年に市議会を傍聴された方は、本会議で三十三人、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会で二十四人、計三五七人となっております。

閉会中に

視察調査を実施

常任委員会及び議会運営

委員会では閉会中の所管事務調査事項を決定し、十五市を訪問。延べ十五日間にわたり視察調査を実施しました。

総務委員会では

は十一月に行財政改革と事務の効率化、住民サービスの充実と情報化などについて、北海道旭川市、北海道江別市、北海道札幌市の視察調査を実施しました。

環境経済委員会では十一月に防災対策、ごみ減量とリサイクルの推進、中心市街地活性化と雇用対策などについて、秋田県秋田市、秋田県大曲市、岩手県盛岡市の視察調査を実施しました。

文教福祉委員会では十月に男女共同参画、高齢者福祉・障害者福祉、学校教育と生涯学習などについて、石川県小松市、福井県福井市、福井県鯖江市の視察調査を実施しました。

建設委員会では十月に公



視察調査（環境経済委員会）

園・緑地・水辺環境整備、まちなみ・都市景観の整備などについて、山形県山形市、山形県天童市、福島県福島市の視察調査を実施しました。

議会運営委員会では一月に議会運営、議会の会議規則、審議会への参画、ホームページ上での会議録公開などについて、佐賀県唐津市、佐賀県伊万里市、福岡県春日市の視察調査を実施しました。

ホームページに

会議録を公開

市民の皆様には、これま

では議会だよりや市報などを通じて議会の情報を提供してきましたが、市議会ではより詳細な情報を提供するため、平成十六年六月三十日より市議会の公式ホームページを開設いたしました。

また、市議会の公式ホームページでは、本会議の会議録の閲覧・検索もできますので、あわせてご利用ください。

なお、平成十六年中のアクセス数は五六七件ありました。

懲罰特別委員会を設置

越智邦子議員ほか六名より「飯塚 武議員に対する懲罰動議」が提出されたことにより、本会議の最終日に懲罰特別委員会が設置され、委員が選任されました。

委員会においては、正副委員長の互選及び事件の審査が行われました。

なお、本会議における審議の結果、陳謝の懲罰を科すことに全会一致をもって可決されました。

懲罰特別委員会の委員は次のとおりです。

委員長 野口 義雄

副委員長 秋田 仁

委員 小俣 文宣 追分 信和

鈴木 有 松本 睦男

知久 孝 池田 利秋

小倉 妙子 藤井 正